

玄海原子力発電所の運転状況等について

平成26年3月
原子力安全対策課

(1) 経過 (平成25年1月～平成25年12月)

	H25											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1号機 (55.9万kW)	第28回定期検査 (H23/12/1発電停止～)											
2号機 (55.9万kW)	第23回定期検査 (H23/1/29発電停止～)											
3号機 (118万kW)	第13回定期検査 (H22/12/11発電停止～)											
4号機 (118万kW)	第11回定期検査 (H23/12/25発電停止～)											
関連施設												

(2) 発電状況(平成25年1月～平成25年12月)

	1号機	2号機	3号機	4号機	合計
電気出力 (MW)	559	559	1,180	1,180	3,478
発電電力量 (億kWh)	0	0	0	0	0
利用率 (%)	0	0	0	0	0

$$\text{(注1) 利用率} = \frac{\text{(発電電力量)}}{\text{(暦時間)} \times \text{(設備容量)}} \times 100(\%)$$

(3) 燃料輸送等の状況(平成25年1月～平成25年12月)

①新燃料(取替用燃料)の搬入

搬入年月日	集合体数	搬入元	輸送手段	号機
平成25年8月5日	20体	原子燃料工業(株)	船舶輸送	2号機(12体) 3号機(8体)
平成25年8月6日	82体	三菱原子燃料(株)	船舶輸送	2号機(24体) 3号機(58体)

②使用済燃料の搬出

該当なし

③低レベル放射性廃棄物(※)の搬出

搬出年月日	搬出量 (200リットルドラム缶相当)	輸送手段	搬出先
平成25年1月18日	1,040本	船舶輸送	日本原燃(株)
平成25年11月4日	808本	船舶輸送	日本原燃(株)

(※)原子力発電所等の運転等によって発生する放射性物質の濃度の低い廃棄物

(4) 放射性廃棄物の管理状況

(平成25年1月～平成25年12月)

① 気体・液体廃棄物

種 類	放出量 (ベクレル)	放出管理目標値 (ベクレル/年)
気体廃棄物 (平成24年度累計)	1.3×10^{10}	2.2×10^{15}
気体廃棄物 (平成25年4月～12月)	1.4×10^{10}	
液体廃棄物 (平成24年度累計)	定量限界未満(※)	1.4×10^{11}
液体廃棄物 (平成25年4月～12月)	定量限界未満(※)	

(※)測定の結果、放射性物質の量が検出できる下限値未満を示す。

②固体廃棄物

	貯蔵量(本) (200リットルドラム缶相当)	貯蔵設備容量(本)
原子炉施設合計 ()内は構外搬出量*	37,172 (1,848)	49,000

* 日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターへ搬出

(5) 事故・故障等の発生状況

(平成25年1月～平成25年12月)

① 安全協定第6条に該当する事故・故障

該当なし

② 保全品質情報〔法令及び安全協定上報告の必要は無いが、電力会社や産学官 で共有することが有益な原子力発電所の保守・運営情報〕

該当なし